



2023年5月15日

各 位

会社名 株式会社インバウンドテック  
代表者名 代表取締役 東間 大  
社長執行役員  
(コード番号: 7031 東証グロース)  
問合せ先 取締役 C F O  
専務執行役員 金子 将之  
管理本部長  
(TEL 03-6274-8400)

### 業績予想と実績との差異に関するお知らせ

2023年1月13日に公表した2023年3月期連結業績予想数値と本日公表の実績数値との差異について、下記のとおりお知らせいたします。

#### 記

##### 1. 2023年3月期連結業績予想数値と本日公表の実績数値との差異

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	3,250	370	365	234	89.49
実績値 (B)	3,291	394	390	254	97.33
増減額 (B - A)	41	24	25	20	
増減率 (%)	1.3	6.6	6.9	8.8	
(ご参考) 前期実績 (2022年3月期)	2,769	291	288	182	70.51

(注) 当社は、2022年10月14日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っております。2022年3月期の1株当たり当期純利益については、当該株式分割の影響を考慮しております。

##### 2. 差異の理由

2023年1月13日に公表した2023年3月期の連結業績予想の修正以降、新型コロナウイルス関連サポート業務が見通しより緩やかにシュリンクしつつ期末まで継続したことに加え、マルチリンガルCRM事業における既存案件の拡大及び予想を超える新規案件の受注があったことにより、売上高は前回発表予想を上回りました。

利益の面では第4四半期に予定しておりました大阪コンタクトセンターの大規模拡張、人員の積極的な採用などの投資に加え、期末の従業員への業績手当の支給などを行ったために四半期単位の利益比較においては第3四半期までの推移を下回る水準となっておりますが、支出と並行して原価の削減及び外注スタッフを正規雇用に置き換え

るなどのコストコントロールを推し進めたことにより、前回公表予想を上回る利益の確保につながりました。以上により、売上高、営業利益、経常利益、四半期純利益いずれも前回発表予想数値を上回る結果となりました。

※2023年3月期通期の業績の詳細につきましては、本日公表の「2023年3月期決算短信」をご参照ください。

以 上